

試合No.	D1	大会名	平成27年度 第26回 関東高等学校バスケットボール新人大会										
		期 日	平成28年 2月 7日(日)				会 場		小田原アリーナ				
女子準決勝戦	R	大庭 英裕(神)			U1	山田 健一(茨)			U2	梶 崇司(栃)			
	チーム名					1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計	
	埼玉栄(埼玉)					14	12	7	13			46	
	八雲学園(東京)					21	19	18	12			70	

埼玉栄(埼玉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
神山 夢来	*4	4	0	0		2	12	17%	0	0		1	4	3	2	1	2	3
梶原 理奈	*5	23	2	6	33%	7	23	30%	3	6	50%	3	6	0	2	0	8	2
野口 ブルーナ	*6	2	0	0		1	6	17%	0	0		4	1	0	0	0	2	1
吉田 有花	*7	5	1	1	100%	1	6	17%	0	0		0	3	2	2	0	2	2
上澤 瑛	*8	5	1	2	50%	1	1	100%	0	0		1	1	0	5	0	2	0
飯沼 七海	9	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	2	0
中島 伶那	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0
木村 萌花	11	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	1	0	0	0	0	0
梅津 ななみ	12																	
山岸 奈々	13																	
石川 愛	14	7	0	1	0%	2	7	29%	3	4	75%	3	3	1	1	0	5	3
田中 夢希乃	15																	
伊藤 澄華	16	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	1	0	0	1
矢部 鈴奈	17	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	0	0	1	0
大岩 真桜	18																	
コーチ 一ノ瀬 和之																		
合計		46	4	11	36%	14	57	25%	6	10	60%	13	19	6	13	1	25	12

八雲学園(東京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
佐藤 由璃果	*4	15	0	2	0%	7	16	44%	1	3	33%	4	11	4	4	3	5	4
石田 乃愛	5																	
桐川 美流	*6	6	0	1	0%	3	5	60%	0	1	0%	1	3	6	1	0	7	0
吉田 舞衣	*7	30	5	16	31%	5	7	71%	5	6	83%	3	5	2	1	0	2	3
材津 愛海	8	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	0	0	1	1
金子 さくら	*9	17	1	1	100%	7	9	78%	0	0		1	4	2	3	0	5	2
大江 風紗	10	2	0	3	0%	1	3	33%	0	0		0	2	5	3	0	1	0
佐藤 陽香	*11	0	0	0		0	2	0%	0	0		1	2	1	2	0	2	0
押山 裕美子	12																	
飯塚 夏那	13																	
渡部 亜矢	14																	
宮下 茉侖	15																	
日塔 愛美	16																	
馬場 菜穂子	17																	
	18																	
コーチ 高木 優子																		
合計		70	6	23	26%	23	42	55%	6	10	60%	11	27	20	14	3	23	10

戦評

<p>1P 両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。八雲学園は④⑦を中心にオフェンスを組み立て、シュートを決める。埼玉栄は⑤⑦の連続3PTSが決まりリズムに乗る。お互いドライブを決め合い、得点を重ねる。しかし中盤に埼玉栄はミスが続き、シュートが入らない時間が増えてしまう。八雲学園はテンポ良くシュートを決め、一気に点差をつける。埼玉栄はメンバーを変えて追い上げを図るが、八雲学園リードで1P終了。 埼玉栄14-21八雲学園</p>
<p>2P 開始2分、お互い激しい攻防が続き、なかなかシュートが入らない。八雲学園のチームディフェンスに埼玉栄は思うように得点できない。八雲学園は確率の高いシュートで得点を重ねる。埼玉栄は相手のミスを通じた攻めにつなげ、勢いに乗る。八雲学園も④のファインプレーで流れを渡さない。残り3分、八雲学園⑦の3PTSで10点差になると、お互いディフェンスをチェンジさせながら一進一退の攻防が続く。八雲学園リードで前半終了。 埼玉栄26-40八雲学園</p>
<p>3P 八雲学園は④のシュートや⑦の速攻で点差を広げる。対する埼玉栄はオールコートマンツーマンで相手にプレッシャーをかけてミス誘う。八雲学園は落ち着いてパスを回し、得点を重ねる。残り3分八雲学園の速攻で決まると埼玉栄はタイムアウト。その後も流れは変わらず、八雲学園リードで3P終了。 埼玉栄33-58八雲学園</p>
<p>4P 4Pになっても走り続ける八雲学園に対し、埼玉栄はディフェンスを強め、プレッシャーをかける。お互いにシュートが決まらず、苦しい展開が続く。埼玉栄⑥の3PTSが決まると、得点が動き出す。八雲学園はリバウンドを粘り、⑦の確率の高い3PTSで得点を重ね、点差を広げる。残り3分、埼玉栄はタイムアウト後に勢いを取り戻し、最後の追い上げを図るが点差は縮まらず、試合終了。確率の高いシュートを決めた八雲学園が決勝に駒を進めた</p>

得点経過

埼玉栄(埼玉) 八雲学園(東京)

0	0	0
2	3	2
4	6	10
6	12	12
8	12	19
10	14	21
12	14	21
14	16	23
16	22	30
18	22	33
20	26	40
22	26	46
24	28	50
26	28	52
28	28	56
30	33	58
32	36	58
34	38	64
36	38	67
38	42	70
40	46	70
41		
43		
45		
46		
48		
50		